

# 福岡県の主要施策 (令和3年度)

福岡県では、「新型コロナウイルス感染症対策」を着実に推進するとともに、ポストコロナに向けて、新たなスタートダッシュが切れるよう、「新たな成長産業の創出」、「人と企業の新たな受け皿づくり」及び「将来の発展基盤の充実と安全・安心で災害に強い福岡県の実現」に取り組んでまいります。

## 《新型コロナウイルス感染症対策》

### ● 感染拡大の防止と医療提供体制の強化

- ・高齢者施設等に勤務する職員のPCR検査を実施するとともに、重点医療機関等の入院病床や宿泊療養施設を確保します。
- ・医療従事者等に対する接種体制の確保、広域接種センター・会場の設置、企業・大学等による職域接種への支援等により、県内のワクチン接種を推進します。

### ● 地域経済の立直し

- ・県制度融資により、中小企業の事業継続を支援します。
- ・若者・中高年・子育て女性といった年代別・対象別就職支援センターの求人開拓や相談機能を強化し、求職者の早期再就職と人材不足分野の企業の人材確保を支援します。
- ・プレミアム付き地域商品券の発行や県内宿泊施設を利用する旅行者の宿泊料金等の割引を支援します。

### ● ワンヘルスの推進

- ・九州の官民が一体となり、国に働きかけを行う誘致推進本部を設置し「アジア防疫センター(仮称)」の誘致に取り組みます。
- ・県保健環境研究所がワンヘルスの理念を实践する中核的な拠点施設となるよう、基本計画を策定します。

## 《ポストコロナに向けた基盤づくり》

### ● 新たな成長産業の創出

- ・次世代成長産業への県内企業の参入を促進するため、ロケット、人工衛星等の宇宙関連機器に係る研究開発やブロックチェーン関連製品・サービスの開発を支援します。
- ・「次世代創薬」や「スマートセル」など最先端のバイオベンチャーを育成するため、産学官共同研究開発を実施するとともに、新インキュベーション施設におけるオープンラボ利用を支援します。
- ・福岡県響灘沖が洋上風力発電の促進区域に早期指定されるよう、関係者の理解醸成に取り組み、洋上風力発電の導入と産業集積を促進します。

### ● 人と企業の新たな受け皿づくり

- ・市町村と連携したオンラインセミナーを開催し、移住・定住に関する情報発信・相談体制を強化するとともに、県・市町村・民間でテレワークを推進するデジタル拠点を整備します。
- ・香港において、金融機関やFinTech企業等に対するプロモーションを実施するなど、官民連携組織「TEAM FUKUOKA」を中心に国際金融機能の誘致に取り組みます。
- ・農業版DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するため、スマート農業機械の導入を支援します。
- ・「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」を契機として、本県のスポーツ環境・観光地・食をPRします。
- ・画像認識機能を有するAIソフトの導入やICT活用による県発注営繕工事の設計・施工業務の効率化や、運転免許手続に関する申請自動受付機等の導入により、県行政のデジタル化を推進します。
- ・大規模商談展示会において、県内企業が販売するプラスチック代替品のPRを行い、プラスチックの資源循環を促進します。
- ・待機児童の解消のため、市町村にアドバイザーを派遣し、多様な受け皿の整備や保育士確保の取組みを支援します。
- ・県立学校においてICTを活用した教育を推進するため、教員のICT活用をサポートするICT支援員を配置します。

### ● 将来の発展基盤の充実と安全・安心で災害に強い福岡県の実現

- ・近年の気候変動を踏まえ、これまでの河川整備に加え、水田やグラウンド等に雨水を貯留・浸透させ、河川への流出を抑制するなどの取組みを示した「流域治水プロジェクト」を策定し、流域治水を推進します。
- ・福岡空港の滑走路増設を着実に進めるとともに、北九州空港の国際貨物取扱量の急増に対応するため、空港ビル会社に対し、貨物を荷捌きする上屋施設等の整備を支援します。

